



応其こども園

2024年1月31日

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。早いもので、ひよこ組もあと二ヶ月となりました。

最近では、お友だちが登園すると嬉しそうに近寄ってきて頭をなでてみたり、手を振ってのお出迎え！泣いている子がいると心配してくれる子もいて、ほっこりとする姿がよく見られます。戸外遊びが大好きな子どもたちは、寒さに負けず、元気に走ったり滑り台をしたり、築山に登ったり下ったり、お兄ちゃんやお姉ちゃんの真似をしてみたりと、いろいろな遊びを楽しんでいます。一人ひとりの成長を喜び、見守りながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。



～クラスの様子～

「おちゃ飲む～？」と声を掛けると、子どもたちは自分のマークが付いている牛乳パックの椅子に座り始め、「ちゃ！ちゃ！」と言って待っていたり、「お散歩行こう！」と声を掛けると、「ぼ！ぼ！」と言って頭に手をのせ、帽子を被る仕草をしたりと、見通しを持って活動できるようになってきています。また「あるこ～♪あるこ～♪」と「さんぽ」の歌をうたいたすと、友だちと手を繋ぎ始め、室内をトコトコと歩き出します。とっても微笑ましいです。

トイレトレーニングを始め、まずはおまるに慣れる練習をしています。タイミングが合えば、おしっこが出ることもあります。また着脱時には、自分でズボンを脱いでみようとしたり、足を通したら両手で「ぎゅっ！」と言いながら一緒に上げてみたりしています。

個人差はありますが、慌てずゆったりと関わり、「自分でやりたい！」という気持ちを大切にしていきたいと思います。



～おにはそと！ふくはうち！～

節分は「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味を込めて、悪いものを追い出す日。昔の人たちも目に見えない病気や災いを鬼に例えて、それを追い払う儀式として豆まきを行っていました。

ひよこぐみでも鬼の製作をしました。チラシを丸め、袋の中に「ないない！ないない！」と言って喜んで入れていました。その後、顔のパーツを貼って出来上がり！指を頭の上当て「ガオー！」と言って、ご機嫌の子ども達でした。みんなで鬼のリュックを背負って豆まきを楽しみ、悪い鬼を追い払いたいと思います。



～今月の歌～

- ♪ 手をたたきましょう
- ♪ 雪だるまのチャチャチャ
- ♪ おにはそと など

～お願い～

- ☆ 持ち物には、すべて名前の記入をお願いします。
- ☆ 衛生面・安全面に配慮し、毎日爪の長さを確認してください。